



第94号

2026年3月31日発行
茅ヶ崎市立小和田公民館
〒253-0023
茅ヶ崎市美住町6番20号
(TEL 0467-85-8755)
(FAX 0467-85-8788)
メール:kou_kowada@city.
chigasaki.kanagawa.jp



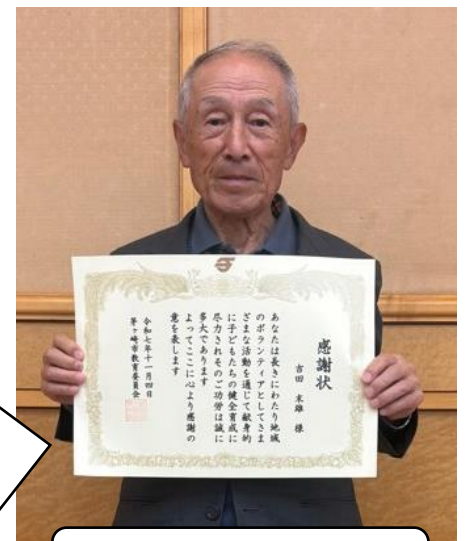
小和田公民館で長年ご活動されてきた方に今年度も 茅ヶ崎市教育委員会より感謝状が贈呈されました！

令和7年11月4日、茅ヶ崎市役所にて令和7年度茅ヶ崎市教育委員会感謝状贈呈式が行われました。茅ヶ崎市の教育行政に携わり、功績を残してこられた方々へ感謝状が贈られるこの贈呈式では、長年のご活動を讃え、吉田末雄さんへ感謝状が贈呈されました。

この度、茅ヶ崎市教育委員会様からボランティア活動に対し感謝状をいただき、大変な名誉と喜びでいっぱいでございます。

老人会活動を通し、公民館の夜間管理業務員を数年務めさせていただきました。また、公民館まつりの準備で万国旗の飾り付け、テント張りなど、その後かたづけや、自ら屋台などの運営に携わったこと、下手でもいろいろな作品を展示できたことなど、思い起こせば良くできたと自負しております。そして多くの仲間と知り合い助け合い、これまで活動してきました。それもこれも、ひとえに小和田公民館とそこにお勤めの皆さまのおかげと、心から御礼を申し上げます。

ちなみに、伝統文化であります「しめ縄作り」は公民館のご厚意により20数年続けさせていただいております。一年に一度の行事で、参加者も四苦八苦しながら挑戦しておられますので、これからも「楽しく」をモットーに、私の体が続く限り老骨に鞭打って参加させていただきたいと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。



吉田 末雄さん



おめでとうございます♪

また、同日には小和田公民館でも活動されている「モリーの会」の方々に、図書館ボランティアの功績により感謝状が贈呈されました。

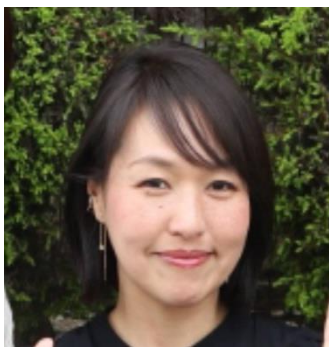


「モリーの会」の皆さん

夏休みの子どもの居場所作りに！ 小和田公民館と地域団体がタッグを組み 「夏休みこわだ子どもキッチン」を開催！



浅井館長とこわだ子どもキッチンクラブ代表の山崎さん



2025年夏休みの子どもの居場所作りとして、3年生以上の小学生を対象に地域の方と一緒に料理をして過ごす「こわだ子どもキッチンクラブ」を立ち上げました。

特に近隣の松浪小学校は児童数が多く、3年生以上は学童にはいることが難しい現状があります。

夏休みの公民館の休館日、土日、お盆を除く14日間実施しました。申し込み延べ件数562件、参加者延べ250名（83名）の多くのお子さんが参加してくれました。

参加費300円でしたが、「300円でお腹いっぱいにするにはどうしたらいいか」を考え、政府備蓄米30キロを申請したり、スーパー「たまや」さんはじめ、企業さんや多くの個人の方にお話をし、寄付をいただいたりして実施することができました。

お手伝いしてくださった公民館利用団体さんはじめ、ボランティアの大人の方々63名が子どもたちと料理づくりを楽しみ一緒にお昼ご飯を食べ、ひと夏過ごすことができました。

どの団体さんも工夫を凝らしたメニューで子どもたちと料理をし、地域交流だけでなく世代交流ができて楽しい時間を過ごすことができました！！

「楽しかった」「おうちでも作ってみたよ」「料理に興味を持てた」「また参加したい、させたい」との意見が多く大好評でした。子どもキッチンにご協力、ご協賛いただいた皆様、公民館スタッフ様に感謝です。ありがとうございました。

2026年夏休みも実施予定です。

こわだ子どもキッチンクラブ 代表 山崎裕子

第44回小和田公民館まつりが、令和8年 3月7日（土）、8日（日）に行われました♪

第44回小和田公民館まつり実行委員長 菊崎 彰朗さん



前日の天気予報どおり、まつり初日の未明には雨もあがり、オープニング時には太陽の日差しもあり、昨年に引き続き地元の名井さんのトランペットによるファンファーレと「手のひらを太陽に」のメロディ演奏が今年は追加され、力強さと華やかなオープニングに「えぼし麻呂」が加わり盛り上げに協力してくれました。「えぼし麻呂」のことは後でもう少し触れてみます。

今回のまつりでは、サークルおよび活動団体の参加状況は昨年に比べて若干の出入りはありましたが大きな変化がない中で、模擬店部門でこわだ子どもキッチンクラブ（手塩会&民生委員有志）が新しい食べ物メニューを準備して、来館者の食べ物メニュー増加希望に対応した出店参加は心強かったですね。新メニューのハッシュドポテトと豆腐ドーナツを私も食べてみたかったのですが、どちらも完売済みで残念でした。

今回の「こわだ子どもキッチンクラブ」さんのように、部門を問わず参加団体が増えることに期待したいですね。展示部門では昨年に引き続き松浪小・中および浜須賀中の生徒達の作品が展示され、これからも地域の幅広い年齢層が鑑賞できる機会として定着してほしいと思いました。

さてSDGs サポート隊の小学校メンバーの皆さん、昨年7月21日（海の日）に実施した万国旗の補修作業を覚えていますか？ ロープからはがれかけた国旗やちぎれかけた国旗をテープで補強や補修したあの万国旗が、今回のまつり会場で早春の風に誇らしげにはためいて、おまつりの雰囲気を高めてくれました。皆さんの活動に拍手と共に「ありがとう」。

今回のまつりでは「えぼし麻呂」が遊びに来てくれ、「オープニングとエンディングへの参加」「模擬店でのふれあいタイム」「お散歩タイム」「ポスター入選者発表のお手伝い」などの合間に未就学児から高齢者までの幅広い年代層との親交を深め、まつり会場のあらゆる場面で、和やかな笑顔を絶やさずに「笑顔輝け こわだまつり」のテーマにふさわしいゲストでした。「えぼし麻呂」くん、二日間「お疲れさまとありがとう」。

こうして無事楽しくおまつりが終える事ができましたのも地域住民、関係者の皆さまのご理解、ご支援、ご協力のおかげです。あらためて感謝と御礼を申し上げます。



名井さんによるオープニングのファンファーレ



展示部門



体験部門

発表部門



模擬店部門



実行委員会企画に新登場！ 缶バッジ作り



えぼし麻呂と一緒にエンディング♪

♪公民館講座あれこれ♪

日本の文化に触れよう「ゆかた」

日時：令和7年5月31日～8月9日の隔週土曜日開催（全6回）

講師：公益社団法人全日本きものコンサルタント協会

対象：小中学生

ゆかたの着装を中心に、毎回テーマを変えて美しい所作について実践しました。礼や立ち座り、歩き方、箸の使い方、お茶のいただき方などの所作をはじめ、年中行事である七夕についても学びました。



松浪地区地域包括支援センターさざなみとの共催 「介護と仕事の両立～がんばらない介護のススメ～」

日時：令和7年11月15日（土）開催

講師：小山千夏さん（株式会社リトリートメント代表取締役）

介護が必要になったら？ 職場にどう伝えたら？ 介護と仕事につかれてしまった……そういった悩みに寄り添い、介護者自身の人生も大事にしながら、介護問題の孤立を解消していくお話を聞きました。

寄付品の受付事業～NPO法人もったいないジャパンとの協同事業

奇数月の第3土曜日の10時から12時まで小和田公民館ロビーにて、ご家庭にある不用品の寄付を受け付けています。
詳細はホームページをご覧ください。



小和田公民館 HP



もったいない
ジャパン HP

もったいない

いらないグッズ

もったいない

もったいない

もったいない

小和田公民館では、子どもの広場やちびっこ広場、元気アップ体操などの定例事業を始め、こわだ音楽祭、健康ハイキング、うたの広場、古典文学講座、中学生との交流事業など様々な事業を実施してきました。これからも多くの皆さんの参加をぜひお待ちしております。

公民館からのお知らせ～異動職員あいさつ



えぼし麻呂と
ツーショット♥

このたびの異動により、公民館を離れることとなりました。

在任は1年という短い期間でしたが、地域の皆さまの温かさに支えられ、毎日安心して働くことができました。地元を大切に思う気持ちや、顔の見えるつながりのある雰囲気はとても居心地がよく、私にとって大変思い出深い場所になりました。

事業や講座を通して、市民の皆さまの生きがいづくりや新しい経験につながるお手伝いできたこと、そしてその反応を直接感じられる環境で働いたことを幸せに思っています！

今後は本庁からになりますが、引き続き皆さまの活動を応援し、陰ながら見守っております。

青柳 なつ紀

